

法人単位事業活動計算書

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月 31日

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収			
	就労支援事業収益	2,642,545	3,223,312	580,767
	障害福祉サービス等事業収益	145,988,676	124,198,195	21,790,481
	経常経費寄附金収益	10,000	0	10,000
	サービス活動収益計 (1)	148,641,221	127,421,507	21,219,714
	費			
	人件費	109,607,338	97,726,264	11,881,074
	事業費	15,628,537	13,478,729	2,149,808
	事務費	11,758,367	7,342,094	4,416,273
	就労支援事業費用	3,782,545	4,363,312	580,767
減価償却費	19,141,917	20,895,826	1,753,909	
国庫補助金等特別積立金取崩額	9,551,912	10,172,267	620,355	
サービス活動費用計 (2)	150,366,792	133,633,958	16,732,834	
サービス活動増減差額 (3)=(1)-(2)	1,725,571	6,212,451	4,486,880	
サービス活動外増減の部	収			
	受取利息配当金収益	1,201	1,193	8
	その他のサービス活動外収益	419,972	713,582	293,610
	サービス活動外収益計 (4)	421,173	714,775	293,602
	支払利息	548,592	483,214	65,378
サービス活動外費用計 (5)	548,592	483,214	65,378	
サービス活動外増減差額 (6)=(4)-(5)	127,419	231,561	358,980	
経常増減差額 (7)=(3)+(6)	1,852,990	5,980,890	4,127,900	
特別増減の部	収			
	特別収益計 (8)	0	0	0
	特別費用計 (9)	0	0	0
特別増減差額 (10)=(8)-(9)	0	0	0	
当期活動増減差額 (11)=(7)+(10)	1,852,990	5,980,890	4,127,900	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額 (12)	92,159,668	98,710,558	6,550,890
	当期末繰越活動増減差額 (13)=(11)+(12)	90,306,678	92,729,668	2,422,990
	基本金取崩額 (14)	0	0	0
	その他の積立金取崩額 (15)	3,410,000	3,430,000	20,000
	その他の積立金積立額 (16)	4,000,000	4,000,000	0
次期繰越活動増減差額 (17)=(13)+(14)+(15)-(16)	89,716,678	92,159,668	2,442,990	